

<広島県労連>

「年金改悪反対」で街頭宣伝行動一県民の会

3月11日(木) 宣伝・署名に反響相次ぐー30名参加



広島市の繁華街で昼休みに「県民の会」の各代表者30名が参加し、道行く人々に「保険料大幅アップ、年金額大幅ダウン」の年金改悪法案を廃案にしようと呼びかけました。署名には快く応じる市民が目立ち年金に関する関心の高さを示しました。「県民の会」は、県内各地で世論と運動を拓ける決意を固めています。19日の県民集会の成功もあわせて呼びかけました。

「年金改悪反対」県民の会が共同の申し入れ

広島市老人クラブ連合会などに

- 「チラシをくばりましょう」などの激励相次ぐ-



3月10日、県民の会（県労連など7団体）は、広島市老人クラブ連合会をはじめ、各区老人クラブ連合会に「署名の協力や集会への参加」などの協力・共同の申し入れを行いました。どこでもあたたかく迎えていただき、「チラシがあればください。みなさんに配りますから」（南区）「大変な事態です。がんばってください」（安佐北区）などの激励を受けました。県民の会は11日には街頭での宣伝行動をはじめ、来週は19日の集会成功のための呼びかけを行うこととしています。